

名誉市民に 加藤清二郎氏

努力と業績をたたえ

4月1日号でもお知らせしましたが、市では「日本の食堂王」と称される加藤清二郎氏（78歳・能登出身）に「名誉市民」の称号を贈り、同氏の努力と業績をたたえることになりました。



加藤清二郎氏略歴 現住所東京都世田谷区代田二一七二〇▽大正二年白根町立白根尋常小学校卒業▽株式会社聚楽社長▽東京白根会名誉会長▽六代東京新潟県人会会長▽昭和三十六年紺綬褒章、同四十二年藍綬褒章、同四十九年勲三等瑞宝章受章。

名誉市民の称号は「社会文化の興隆と郷土の発展に功績のあった人」に贈られるもので加藤氏が第一号です。同氏は、明治三十一年四月八日能登第五で生まれ、大正十年に上京、二十七歳の若さで須田町食堂を創立。現在は、株式会社聚楽社長として、食堂、ホテルなどの「聚楽チェーン」を経営するが、東京白根会の名誉会長としても活躍されている。

遠くにあっても、ふる里白根の発展に力をそそぎ、聚楽への白根人の優先採用（創業以来二千五百人）や学校、保育所へピアノなどの教材を寄贈し、とくに昭和十一年に、旧白根町へ「道路整備に使ってほしい」と、町予算の一分と同額の八万二千円を寄付。地元のためにも多くの業績を残されています。

一方、職業を生かしての食品衛生の改善にも情熱を傾け、昭和四十九年には、勲三等瑞宝章を受けるなど、その活躍はめざましく、人柄は「現代人物伝」でも紹介されています。

また、同氏はことあるごとに「自分がここまでこれたのも、みんな母の教えがあったから。東京で商売をするようになったのは、たびあるごとに、従業員の人たちを大切に注意されつつけてきましたよ……」と話されます。

「事業は人なり」——人材を育てることが事業の発展につながるという経営理念をもつ同氏。こんな中にも、母堂コマさんの教訓が、今なお生きびついているようです。

戸籍手数料が改定 5月1日から謄本・抄本は200円に

五月一日から戸籍の手数料が改定されます。これにより、現在七十円で発行されていた謄本・抄本が枚数に関係なく一通につき二百円になるほか、証明や閲覧などの料金も、それぞれ改定されます。

国民保険料が改正

四月から国民年金の保険料が、次のように改正されました。▼定額加入者：千五百円が千四百円に。▼定額と付加年金加入者：千五百円が千八百円に。年金支給 老齢年金にも月額アップ 価スライド制を実施。年金支給額では本年九月に一〇・五%が増額される予定です。

米づくり

多収穫農家を表彰

うまい米づくり運動の一環として、毎年行なわれている「うまい米産産推進大会」が、三月四日教育センターで開かれ、昨年の良質多収穫農家などが表彰されました。個人、団体の受賞者は、次のとおりです。

研究会①松橋農家組合②備前農家組合生産部③丸瀧農事研究会④下次農事研究会⑤万年生産部。【稲わら還元部】（優秀農家）五十嵐隆弘（清水）田中和雄（平瀧）渡辺正男（保坂）田村了二（西笠巻）沢川一郎（上大郷）浦野文一（松橋）田巻義雄（沖新保）長井真（古川）浅生田実

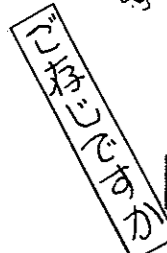
竹内敏朗さん 公衆衛生事業功 労で県知事表彰

三月二十四日、県民会館で開かれた「県公衆衛生推進大会」で、竹内敏朗さん（桜町五）が「住みよい郷土建設運動」に尽くされた功績が認められ、県知事から表彰されました。

確定申告は おすみですか

所得税の確定申告を、すませない方は、なるべく早くおすみください。問い合わせは、市民税係（電話二二二一）へ。

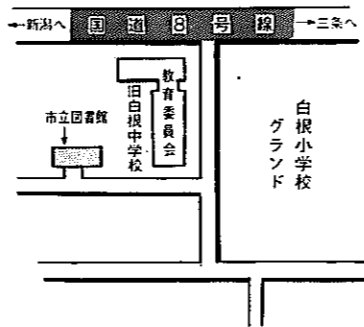
医療費を助成



市では妊産婦や乳児に、医療費を助成します。保健課で受給資格の手続きをしてください。▽妊産婦の助成：妊娠届け出の翌月から出産後一か月まで。▽乳児の助成：生まれた日から満一歳を迎えた月の末日まで。▽手続き：印鑑、健康保険証、母子手帳をお持ちください。また、転入された方で、該当する人もお忘れなく。

本を読みましょ

ご利用ください。市立図書館



市立図書館／それは、みんなの税金でできた、あなたの書庫です。パノ図書館へ行こうよ、いっぱい本を読みましょ。多利用いたしましょ。▼開館：平日は午前十時から午後五時まで。火・金曜日は午後八時まで。▼休館：日曜、祝日、ばく書期間、年末年始。

さわやかな朝に……



あなたもいかが……おはようサイクリング。毎日曜日、朝六時に市役所前からスタートします。すがすがしい空気を胸いっぱいに——雨の日は中止です。



市役所人事異動

【課長補佐以上】
▼社会教育課長兼青年教育センター所長（農政課長補佐）外川栄一
▼白根衛生センター事務局長（次長心得）青山進作
【課長補佐】
▼農政課長補佐（建設課管理係長）阿部留吉
▼退職：白根衛生センター事務局長 石塚了